

元気だよ

「こどもの日」の5日、
県内の行楽地は大勢の家族
連れでにぎわい、備後地方
でも多彩な催しがあった。

(松尾俊二、大野正昭)

能の謡や舞

緊張の体験

福山市松浜町2丁目のリー
デンローズ（ふくやま芸術文
化ホール）で、幼児から小学
生まで約40人と保護者たちが



能楽師の指導を受けながら能の動きを
学ぶ子どもたち＝福山市松浜町2丁目

謡や舞を体験した。

地元の喜多流大島能楽堂の
能学習会主催。「お能で遊ぼ
う!」と題したイベントで、
能楽師の大島衣恵さんらが講
師を務めた。天女を題材にし
た「羽衣」の内容をわかりや
すく紹介した紙芝居や見本演
技を見た後、全員で能の基本
となる謡の発声や太鼓の演奏
の仕方を学んだ。子どもたち
は扇を手に舞の動きも体験し
た。

家族5人で参加した福山市
の小学6年生の西口大貴さん
(11)は「舞の動きは緊張した
けれど、伝統芸能を体験でき
てうれしい。能への興味がわ
いたので、またやってみた
い」と話していた。

08/05/06 朝日新聞

back